

# 2022年度 予算のお知らせ

2022年2月22日に開催された第18回組合会において、マクニカ健康保険組合の2022年度予算が承認されました。予算と事業計画の概要をお知らせします。

## 一般勘定

健康保険料率 7.2% (千分の72) ※2021年度と同率。

## 予算の概要

保険料率は昨年度と同率に据え置くことといたしました。2022年度の予算規模は16億9,105万円となりました。収入支出予算の概要については以下のとおりです。

2022年度収入支出予算概要表(一般勘定)

### 収入

科目	予算額(千円)
健康保険収入(A)	1,400,878
調整保険料収入	25,802
繰越金	257,829
財政調整事業交付金	1
その他	6,538
合計	1,691,048

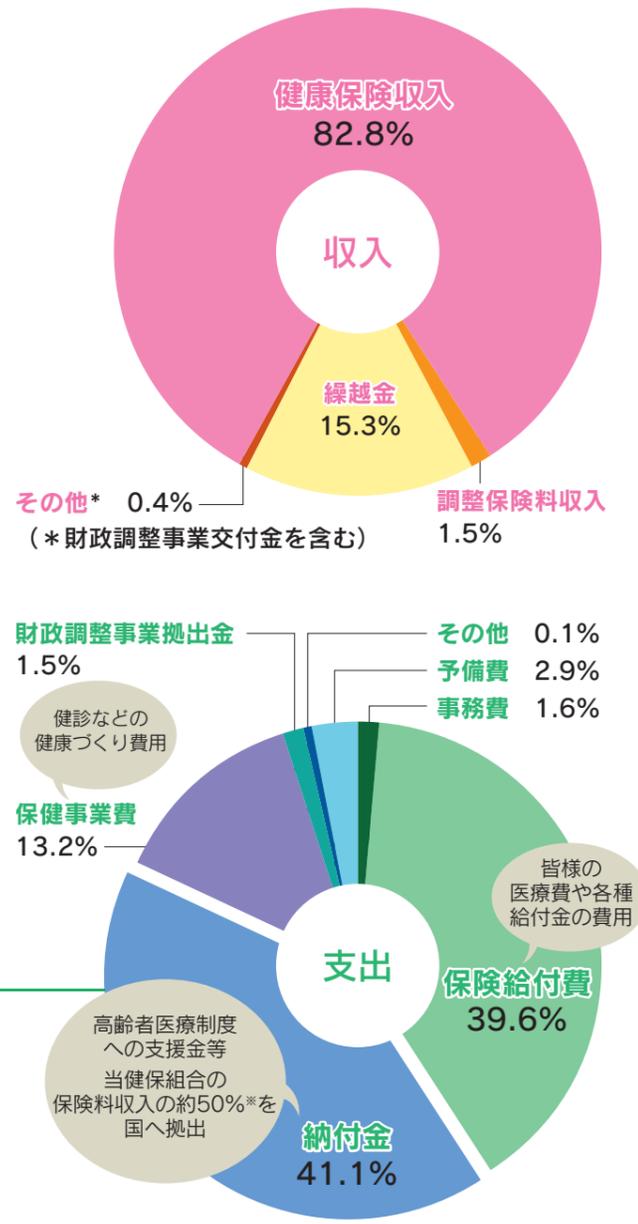
### 支出

科目	予算額(千円)
事務費	27,376
保険給付費	670,062
納付金(B)	695,229
保健事業費	222,299
財政調整事業拠出金	25,802
その他	933
予備費	49,347
合計	1,691,048

### 納付金内訳(千円)

前期高齢者納付金	239,043
後期高齢者支援金	456,174
病床転換支援金	1
退職者給付拠出金	11

経常収支差引額 △208,948千円



## 2022年度保健事業について

### (1) 健診補助金制度

加入者(被保険者および被扶養者)を対象にした、基本健診、生活習慣病予防健診、人間ドック、脳ドック、乳がん検診、子宮がん検診に対し、補助金を支給します。

2022年度から関連規程を改訂し、①海外勤務者、帯同家族(当健保の被扶養者、20歳以上)についても健診補助金支給の対象となります。また、②脳ドックについてはMRI、MRA、CT検査の場合に限り、補助金を支給します。

※詳細は健保HP「お知らせ」等をご覧ください。

### ■ 健診補助金の概要 (2021年6月改訂予定)

(金額は税込)

健診の種類	対象者	健保補助限度額	
		契約先病院での受診	契約外病院での受診
基本健診	30歳未満の加入者*1	全額補助	10,000円
生活習慣病予防健診	30歳以上の被保険者	全額補助	25,000円
	30歳以上の被扶養者		20,000円
人間ドック*2	35歳以上の加入者	70,000円	
脳ドック*3		15,000円	
乳がん検診*4	20歳以上の加入者	全額補助	
子宮がん検診			

※1 被扶養者は20歳~29歳が補助対象。

※2 オプションを含む。

※3 人間ドックと合わせて受診の場合、補助金限度額の合算額(85,000円)までの実費分を支給。

※4 乳がん検診は超音波、マンモグラフィーのいずれか、またはその両方を受診することができる。

### (2) インフルエンザ予防接種費用補助を行います。

【補助額】5,000円(税込) ※対象者: 加入者  
原則、電子申請を利用してください。

電子申請へ



### (3) 特定健診・特定保健指導を実施します。

40歳以上の加入者を対象に特定健診を実施します。健診結果を階層化し、いわゆるメタボリックシンドローム対象者の方へ、動機づけ支援・積極的支援の特定保健指導を実施します。

### (4) 「健康相談サービス」の提供を継続します。

引き続き、セカンドオピニオン・サービス、生活習慣病受診サポート・サービス、二次検診機関の手配・紹介サービス等を提供します。

また、相談受付の手段として、電話などに加え、オンライン面談が利用できます。

### (5) 「歯科健診」を実施します。

提携先医院、および提携外医院での受診費用への補助金支給を継続します。事業所での集団健診はコロナ禍の状況を勘案し、実施是非を検討します。

## 介護勘定

介護保険料率 1.79% (千分の17.9)  
※2021年度と同率。

2022年度収入支出予算概要表(介護勘定)

### 収入

科目	予算額(千円)
介護保険収入	199,706
繰越金	29,335
その他	2
合計	229,043

### 支出

科目	予算額(千円)
介護納付金	208,539
介護保険料還付金	1
その他	1
予備費	20,502
合計	229,043

### 予算の概要

保険料率は昨年度と同率に据え置くことといたしました。

2020年度末の介護準備金保有率は111%となる見込みです。2021年度末では100%未満となる可能性もあり、厳しい財務状況が続く見通しです。